



学校教育目標

ここに学び ここで遊ぶ ここがふるさと上山の子

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kamiyama/>

か み や ま



～ 春よ、来い 早く来い ～

校長 佐藤 康晴

まだまだ寒さが厳しい中ですが、朝、私が門の所に立っていると「おはよう！」「おはようございます。」「いつもありがとうございます。」などと、登校してくる多くの子どもたちが笑顔で挨拶をしてくれます。中には、私の姿を見かけるや否や、遠くの方から、元気いっぱい挨拶をする子どもたちもおり、私の心の中に、子どもたちの優しい言葉や笑顔が積み重なって、優しく、嬉しい気持ちでいっぱいになり、心も体もポカポカになります。子どもたちに感謝しています。「ありがとう、上山の子どもたち！」

上山小学校の正門の桜の蕾も、日に日に薄紅色に染まり出し、春が少しずつ近づいているのを教えてくれています。まだ、吹き渡る風は冷たいのですが、子どもたちに降り注ぐ陽射しは、確実に温かさを増してきています。その陽射しに輝く多くの樹木、この時期ならではの霜柱が温かな陽射しに照らされ、溶けて乾いていく速さ、公園の至る所から聴こえてくる小鳥の鳴き声、子どもたちが育てている季節の花などから、長い冬が終わり始め、もうすぐ温かな春が来ることを感じ取ることが出来ます。

学校では、自分たちが暮らす街の、緑豊かな環境の中で、季節の移り変わりを通して、身近な自然の変化や成長を感じ、発見や気づきを繰り返して学び、命あるものを大切に作る心や優しい気持ちを育てています。

感染症も、少しずつ感染拡大が緩み始めてきているようですが、私たちの暮らしは、まだまだ気を緩めるまでにはいっていないのが現状です。一日も早く終息し、子どもたちや保護者の皆様が安心して生活できる日を切に望み、温かな「春よ、来い！早く来い！」と願って止みません。

今年度も残すところあと少しとなりました。此処まで、日々子どもたちの健康に気をくばり笑顔で送り出してくださったり、子どもたちの安心安全を見守ってくださったりと保護者の皆様、地域の皆様から、多くのご支援、ご協力をいただきましたこと、心よりお礼申し上げます。誠にありがとうございました。3年目を迎えた感染症拡大防止対策を行う中での学校生活は、今年度も又、コロナ禍など忘れてしまいそうな程の、子どもたちの溢れんばかりの笑顔と元気な姿から、沢山の勇気と元気を貰いました。私たち教職員は、そんな子どもたちを前にして、前にも増して、子どもたちの健康と安心安全を第一として、考え知恵を出し合い、保護者の皆様並びに地域の皆様と一緒に、未来を創造する「上山の子どもたち」を育てていきたいと思っております。これかも、ご理解を頂き、ご支援・ご協力をいただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。